



横浜市立富岡東中学校

学校だより

第10号

令和4年1月25日
横浜市立富岡東中学校

気持ちを新たに

校長 矢田 弘



1月も終わりに近づきましたが、令和4年、最初の学校だよりとなります。新しい年を迎え、今年目標を設定したり、夢や願いを思い描いたりしたことと思います。新しい年は気持ちを切り替えたり、新たにしたりする絶好の機会となります。

皆さんは新年をどのように迎えたでしょうか。個人的な話になって恐縮ですが、私は元旦から「ニューイヤー駅伝」「箱根駅伝」をテレビで観戦していました。毎年のことですが、襷（たすき）をかけて走っている姿を、なぜか何時間も応援してしまいます。

今年の箱根駅伝は、青山学院大学が2年ぶり6度目の総合優勝を果たしました。青学自身もっている大会記録も塗り替える圧倒的な強さでした。

箱根駅伝に出場できる大学は前年に10位までにゴールし、シード権を得た10チームと、予選会を勝ち抜いた大学10チーム、関東学連選抜の合計21チームです。さらに、各大学で実際に走ることができる選手はわずか10名です。箱根を走ることを夢見て練習を続けているながら、4年間一度も走ることができずに卒業していく選手もたくさんいます。誰もが最後の最後まで全力を尽くして走るのも、鶴見中継所で襷を渡すことができずに繰り上げスタートしたチームの選手が涙を流すのも、共に練習に励んだ仲間や、走ることができなかった仲間のことを考えるからなのではないかと思えます。

富岡東中の部活動でも、大会に出場できなかった人もいました。昨年、いくつかの部活動の大会を観戦する機会がありましたが、レギュラーメンバーでない選手が、精一杯応援している姿がとても印象的でした。表舞台で脚光を浴びる人たちも、影で支え続けてくれている仲間のことを考えて試合に臨んでいるのだろうと思えました。

青学の原監督は、「強いチームをつくるうえで、監督の役割は？」という問いに対して「私の理想は、監督が指示を出さなくても部員それぞれがやるべきことを考えて、実行できるチームです。指示待ち集団ではなく、「考える」集団。言葉にするのは簡単ですが、考える集団をつくるには、豊かに実る土壌づくりと同様に相応の時間と労力が必要です。」と述べています。「やらされている」という意識ではなく、「自分で目標を掲げ、目的をもった活動を考え、判断して実行する」というように主体的に活動することだと思えます。部活動の練習だけでなく、勉強にも同じことが言えます。さらに、私たちの活動すべてに当てはまるのではないのでしょうか。

新しい年を迎え、本年も今までの経験を生かし、気持ちを新たに活動してまいります。時間がかかるとは思いますが、子どもたちが自らやるべきことを考えて実行できる状況を目指して取り組んでいきたいと思えます。

新年から新型コロナウイルス感染症のオミクロン株が爆発的に拡大しています。学校でも今まで以上に拡大防止に努めてまいりますので、ご家庭におかれましても、十分にご注意をお願いいたします。地域の皆様には本年も子どもたちがお世話になります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

校内書き初め展

国語科 岩井

本校では例年、冬休みの課題として「書き初め」に取り組んでいます。新しい年を迎え、清らかな気持ちで半紙に向き合い、気持ちを込めて筆を運んだ子どもたちの姿が思い浮かぶような素敵な作品に仕上がっています。

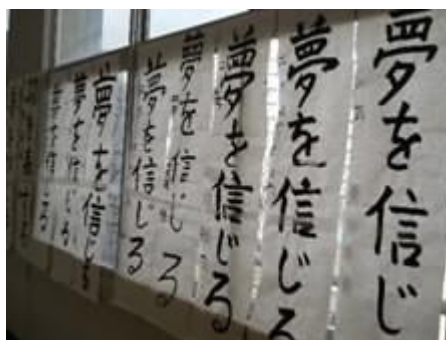
一時期「美文字」という言葉が流行したこともありますが、点画のバランスを意識して丁寧に書くだけでも、読みやすくきれいな字を書くことができます。日頃から意識していけるとよいですね。

なお、優秀作品は、市の総合文化祭と区の書写展に出品いたします。

3年



2年



1年



～ユニセフ募金～

担当 山田

今年も生徒会と保健委員が中心となり、1月14日（金）～19日（水）の4日間、ユニセフ募金を実施しました。寒い中、昇降口での担当の生徒の呼びかけにこたえ、多くの生徒たちが募金に参加してくれました。中には、お年玉の袋や小さなビニールの袋にお金を準備してくる生徒や「家族全員からの募金です。」とあって、ご家庭にも呼びかけてくれている生徒もいました。とても微笑ましく、心が温かくなりなりました。おかげさまで「54,170円」の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

また、ユニセフ募金の実施あたり、「国際貢献」「国際理解」をテーマに全校一斉の総合学習も行いました。100円の募金で5人分のポリオワクチンを購入できることなど、私たちの小さな取組が、世界の子どもたちを救うことも学習しました。

富岡東中学校のこの小さな活動の取組が、世界の困っている人々の手に届き、国際社会の平和と調和のある発展に繋がることを願っています。



金沢区個別支援学級合同学芸会

担当 北畑



コロナ禍のために2年ぶりの合同学芸会となりました。年明けからのオミクロン株急拡大の影響で直前になって1、2年生の保護者の皆様には、見学ができなくなりご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

当日は朝早く教室に集合し、ギターやハンドベルなど自分の演奏する楽器等を持って、並木北駅に向かいました。シーサイドラインに乗り金沢八景駅で降り会場の金沢公会堂へ歩いて向かいました。風が冷たくて寒かったです。

釜利谷中の琴の演奏を聴いた後、発表準備で舞台袖に移動しました。皆、緊張しているせいか口数も少なく、舞台袖で六浦中のダンスの発表をモニターで見ながら自分たちの発表を待っていました。六浦中のダンスが終わり、いよいよ富岡東中の発表です。今年度は、音楽の時間に取り組んでいたギター演奏を中心に、ピアノとハンドベルを加え、タンバリンや鈴に合わせた歌も一緒にした合奏です。曲は「チューリップ」と「きらきら星」です。ギターの指使いや、楽器を演奏しながら歌うのが大変でしたが、2カ月間の練習で培った努力が実り素晴らしい発表ができたと思います。

発表のあとは緊張も解けたのか笑顔で話す様子がとてもよかったです。その後は残りの7校のバラエティーに富んだ発表の数々を見学し楽しいひと時を過ごせました。

学芸会に続いて金沢区の3年生を送る会がありました。コロナ禍で、例年行われていた宿泊学習や交流会、校外学習が次々に中止になる中1年生の時に行われた行事が楽しかったとの感想が多く寄せられました。金沢区の10校の生徒たちが長い時間をかけて発表の準備をしてきた、今年の学芸会が実施できて本当によかったです。保護者の皆様のご協力と、ご理解ご支援に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



1学年 百人一首大会

1年担当 永津

1月20日（木）に1年生は、体育館に距離を保ちながら畳を敷き、百人一首大会を行いました。マスクが外せない状況のため、素顔での表情は見えませんでした。マスクをしているからこそ、子どもたちの「目」から一生懸命に取り組む気持ちが伝わってきました。

国語の授業で3回、学活の時間に1回と練習時間が取れない中ではありましたが、上の句と

下の句を照らし合わせて覚えたり、昼休みにクラスで1対1対決をしたり、子どもたちで百人一首大会に向けて取り組もうという前向きさはどのクラスからも感じられました。

百人一首大会の目的は、古の文化に触れ、クラスの団結を深めることです。中学校1年生から、「古典」の学習も深みを増し、なぜ昔の人の作品を勉強するのか…という疑問にも授業と一緒に考えてみました。「先人」から学ぶことがある、日本の文化に触れることが大切など、子どもたちにわずかながら伝わってしてくれると嬉しいなと思います。

感染症予防のため、大きな声で喜びを表さず、無言での表現にはなりましたが、言葉に出さない方法で、友達の気持ちを感じ取り、気持ちを共有しようという新しいコミュニケーションの方法を感じられたのではないのでしょうか。来年は、思い切り喜びを表現できる大会になるよう祈っています。



2月の主な予定

日	曜	行事	日	曜	行事
1	火		15	火	公立共通選抜（学力検査） 総務会
2	水	SC来校	16	水	公立共通選抜（面接等） SC来校
3	木	3年学年末試験	17	木	公立共通選抜（面接等）
4	金	PTA実行委員会	18	金	学校運営協議会 10:00
5	土		19	土	
6	日		20	日	
7	月	1・2年定例会	21	月	朝会 追検査
8	火		22	火	
9	水	新入生保護者説明会 15:00 SC来校	23	水	天皇誕生日
10	木		24	木	3年卒業遠足
11	金	建国記念の日	25	金	
12	土	新入生体操着販売 10:00-12:00	26	土	
13	日		27	日	
14	月	公立入試事前指導	28	火	1・2年生学年末試験・



- ① 新型コロナウイルス感染症拡大防止の措置として、1月31日（月）から、3年生は昼食なしの午前授業で下校といたします。また、1月31日（月）から2月10日（木）まで全校生徒、45分授業といたします。ご理解のほどをお願いいたします。今後、状況によって変更することがありますので、ご承知おきください。
- ② 2月3日（木）に予定しておりました授業参観は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止とさせていただきます。